

## 株式会社トップライズ 行動計画

社員がその能力を發揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和2年4月1日～令和6年3月31日までの 4年間

2. 内容

目標1：男女問わず、育児・介護・通院等の為の時差出勤制の実施

<対策>

- 令和2年 4月～ 実施に向けて検討委員会を設置し、内容や対象について検討する
- 令和2年 8月～ 試行実施し課題を分析して本格実施の可能性を検討する

目標2：週1～2日程度の在宅勤務ができるテレワーク制度を導入する。

<対策>

- 令和2年 4月～ 社内検討委員会を設置し、在宅勤務の内容や対象について検討
- 令和2年 5月～ 試行実施し、課題を分析して本格実施の可能性を検討

目標3：令和3年4月までに所定外労働時間を削減するためにノー残業デー（月2回）を設定し実施する。

<対策>

- 令和2年 5月～ 所定外労働時間の実態把握
- 令和2年 8月～ 各部署での検討開始  
(社内一律にせず部署・業務内容によって多様な設定を認める)
- 令和2月10日～ 試行3ヶ月間実施し、結果を分析して本格実施の規定をまとめる

目標4：全社員に占める女性労働者の管理職と主任級の割合を5%UPする。

<対策>

- 令和2年 4月～ 社内の各プロジェクトチームに性別年齢関係なく積極的に参画させる
- 令和2年 5月～ 実態把握し、人事評価制度の見直しをする
- 毎年 各階層に合わせた教育及び研修計画を作成し、実行する

令和2年4月時点

全従業員 130名

男性 88名 67.6% (うち課長以上管理職 32名 24.6%、主任級 27名 20.7%)

女性 42名 32.3% (うち課長以上管理職 2名 1.5%、主任級 8名 6.1%)

6.5人増やす

以上